

将来の暮らしに関するアンケート調査の集計結果

調査時期：平成19年10月

対象者：県政モニター300人

回答数：232人(回収率77.3%)

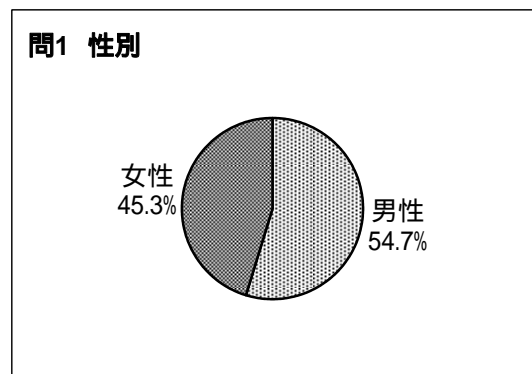
担当課：琵琶湖環境科学研究センター 総合解析室

調査目的：

有限な資源・環境の制約の下に、豊かな生活が営まれる「持続可能な滋賀」の姿を検討するため、将来に希望する暮らし方について、県政モニターの方を対象にアンケート調査を実施しました。

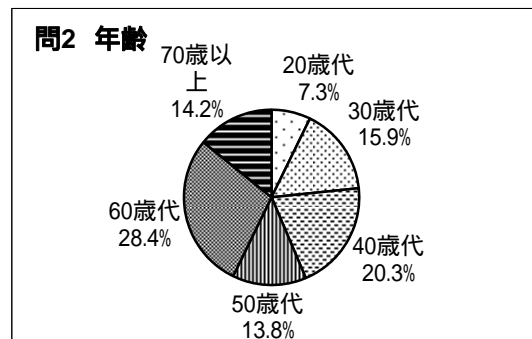
問1 性別

	人数(人)	割合
男性	127	54.7%
女性	105	45.3%
計	232	100.0%



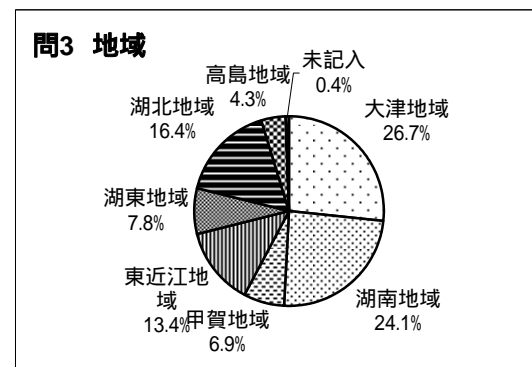
問2 年齢

	人数(人)	割合
20歳代	17	7.3%
30歳代	37	15.9%
40歳代	47	20.3%
50歳代	32	13.8%
60歳代	66	28.4%
70歳以上	33	14.2%
計	232	100.0%



問3 お住まいの地域名

	人数(人)	割合
大津地域	62	26.7%
湖南地域	56	24.1%
甲賀地域	16	6.9%
東近江地域	31	13.4%
湖東地域	18	7.8%
湖北地域	38	16.4%
高島地域	10	4.3%
未記入	1	0.4%
計	232	100.0%



問4 あなたの考える将来の理想的な社会はどちらに近いですか。そして、答えを選ぶとき、あなたが判断する基準として重視されたことは何ですか(3つまで選択)

< 設問の内容 >

将来の社会について下記のような「Aの社会」と「Bの社会」の2つの社会を想定しました。

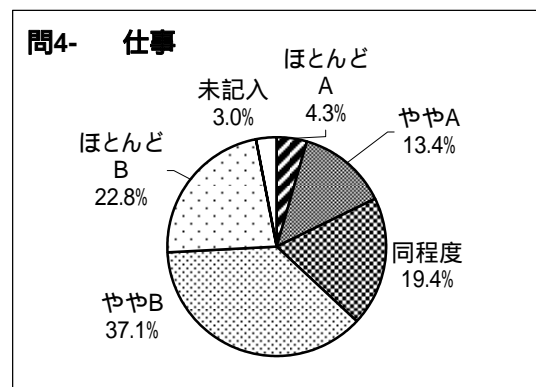
- ・Aの社会： 技術の進歩で環境問題を解決、経済成長と個人の自由を大事にする社会
- ・Bの社会： 自然の力や人々の協力で環境問題を解決、心のゆとりやコミュニティを重視する社会

AとBの社会の中での暮らしについて、仕事、住まいのあり方、家庭での暮らし方、食生活、日頃の買い物、余暇の過ごし方の6つの分野ごとにイメージを書き、回答者が将来に希望する姿に最も近いものを5段階で選択してもらいました。

また、その際の判断の基準として、特に重視したことについても回答してもらいました。(3つまで選択)

仕事について

	選択人数(人)	割合
ほとんどA	10	4.3%
ややA	31	13.4%
同程度	45	19.4%
ややB	86	37.1%
ほとんどB	53	22.8%
未記入	7	3.0%
計	232	100.0%



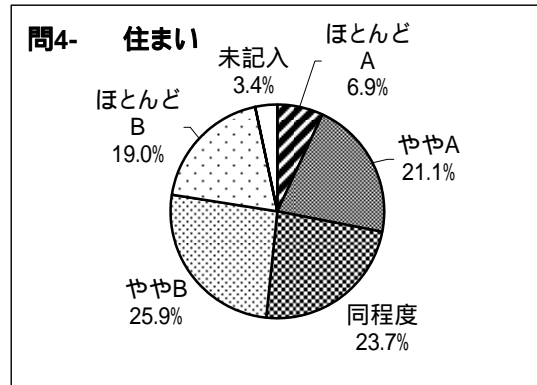
選択時の判断基準(上位5項目)

「Aの社会」寄りを選択			「同程度」を選択			「Bの社会」寄りを選択		
判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合
収入や出費	29	70.7%	収入や出費	24	53.3%	ゆとり・安らぎ	83	59.7%
知識や技術の習得	15	36.6%	ゆとり・安らぎ	18	40.0%	自然と親しむこと	60	43.2%
快適な空間	10	24.4%	健康への配慮	17	37.8%	人々との交流	45	32.4%
時間や手間の節約	9	22.0%	安心・安全	14	31.1%	安心・安全	44	31.7%
家族との時間	7	17.1%	家族との時間	11	24.4%	家族との時間	35	25.2%

仕事について、Aの社会を理想的と回答した人(ほとんどA、ややAと回答した人)は、「収入や出費」「知識や技術の習得」「快適な空間」「時間や手間の節約」「家族との時間」を特に重視し、Bの社会を理想的と回答した人(ほとんどB、ややBと回答した人)は、「ゆとり・安らぎ」「自然と親しむこと」「人々との交流」「安心・安全」「家族との時間」を特に重視していることがわかりました。(以下の項目の「選択時の判断基準」の表の見方はこれと同じです)

住まいのあり方について

	人数(人)	割合
ほとんどA	16	6.9%
ややA	49	21.1%
同程度	55	23.7%
ややB	60	25.9%
ほとんどB	44	19.0%
未記入	8	3.4%
計	232	100.0%

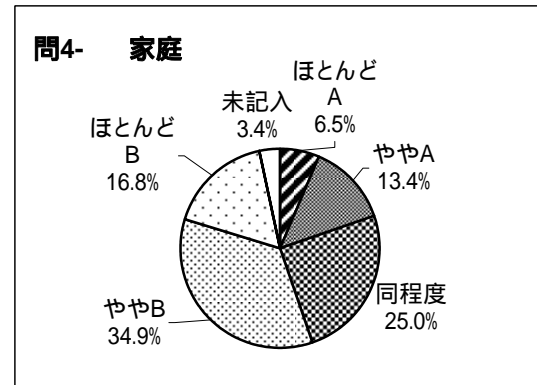


選択時の判断基準(上位5項目)

「Aの社会」寄りを選択			「同程度」を選択			「Bの社会」寄りを選択		
判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合
快適な空間	50	76.9%	快適な空間	34	61.8%	快適な空間	50	48.1%
安心・安全	38	58.5%	安心・安全	23	41.8%	ゆとり・安らぎ	47	45.2%
ゆとり・安らぎ	21	32.3%	健康への配慮	21	38.2%	自然と親しむこと	47	45.2%
家族との時間	14	21.5%	ゆとり・安らぎ	19	34.5%	健康への配慮	34	32.7%
自分だけの物や時間	13	20.0%	人々との交流	12	21.8%	安心・安全	28	26.9%

家庭での暮らし方について

	人数(人)	割合
ほとんどA	15	6.5%
ややA	31	13.4%
同程度	58	25.0%
ややB	81	34.9%
ほとんどB	39	16.8%
未記入	8	3.4%
計	232	100.0%

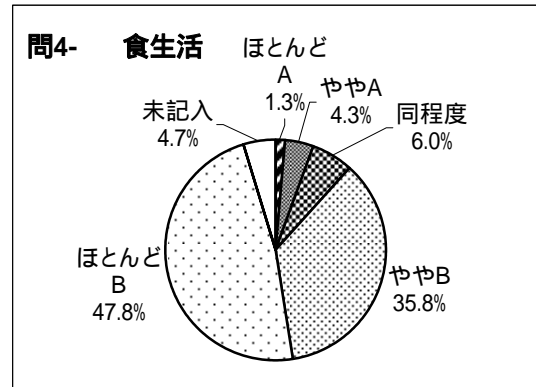


選択時の判断基準(上位5項目)

「Aの社会」寄りを選択			「同程度」を選択			「Bの社会」寄りを選択		
判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合
ゆとり・安らぎ	23	50.0%	家族との時間	36	62.1%	家族との時間	83	69.2%
自分だけの物や時間	17	37.0%	ゆとり・安らぎ	27	46.6%	ゆとり・安らぎ	48	40.0%
快適な空間	16	34.8%	楽しさ	16	27.6%	楽しさ	47	39.2%
時間や手間の節約	14	30.4%	安心・安全	15	25.9%	人々との交流	38	31.7%
家族との時間	14	30.4%	自分だけの物や時間	14	24.1%	安心・安全	38	31.7%

食生活について

	人数(人)	割合
ほとんどA	3	1.3%
ややA	10	4.3%
同程度	14	6.0%
ややB	83	35.8%
ほとんどB	111	47.8%
未記入	11	4.7%
計	232	100.0%

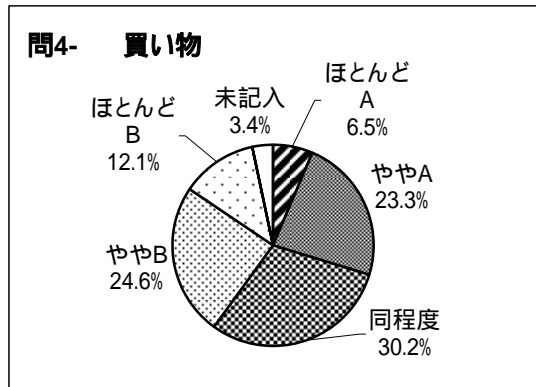


選択時の判断基準(上位5項目)

「Aの社会」寄りを選択			「同程度」を選択			「Bの社会」寄りを選択		
判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合
時間や手間の節約	7	53.8%	健康への配慮	12	85.7%	健康への配慮	146	75.3%
好きな物を手に入れられること	5	38.5%	安心・安全	7	50.0%	安心・安全	144	74.2%
収入や出費	4	30.8%	収入や出費	4	28.6%	自分で手作り	74	38.1%
安心・安全	4	30.8%	時間や手間の節約	4	28.6%	自然と親しむこと	40	20.6%
自分だけの物や時間	3	23.1%	好きな物を手に入れられること	4	28.6%	地元への貢献	34	17.5%

日頃の買い物について

	人数(人)	割合
ほとんどA	15	6.5%
ややA	54	23.3%
同程度	70	30.2%
ややB	57	24.6%
ほとんどB	28	12.1%
未記入	8	3.4%
計	232	100.0%

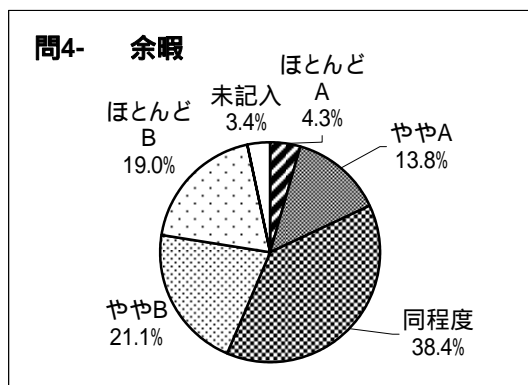


選択時の判断基準(上位5項目)

「Aの社会」寄りを選択			「同程度」を選択			「Bの社会」寄りを選択		
判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合
収入や出費	39	56.5%	収入や出費	39	55.7%	安心・安全	56	65.9%
好きな物を手に入れられること	31	44.9%	安心・安全	34	48.6%	健康への配慮	43	50.6%
時間や手間の節約	30	43.5%	好きな物を手に入れられること	22	31.4%	地元への貢献	35	41.2%
安心・安全	24	34.8%	健康への配慮	22	31.4%	収入や出費	21	24.7%
快適な空間	21	30.4%	時間や手間の節約	20	28.6%	人々との交流	13	15.3%

余暇の過ごし方について

	人数(人)	割合
ほとんどA	10	4.3%
ややA	32	13.8%
同程度	89	38.4%
ややB	49	21.1%
ほとんどB	44	19.0%
未記入	8	3.4%
計	232	100.0%

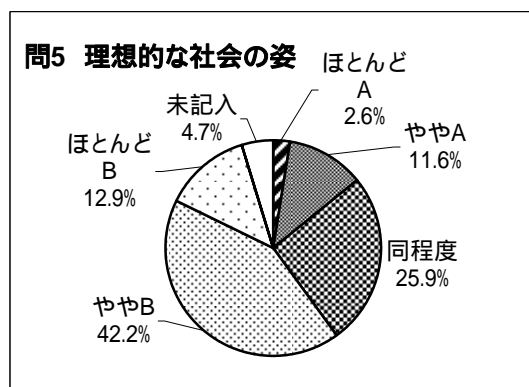


選択時の判断基準(上位5項目)

「Aの社会」寄りを選択			「同程度」を選択			「Bの社会」寄りを選択		
判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合	判断基準	選択数	割合
楽しさ	32	76.2%	楽しさ	57	64.0%	自然と親しむこと	55	59.1%
ゆとり・安らぎ	17	40.5%	自然と親しむこと	29	32.6%	楽しさ	45	48.4%
自分だけの物や時間	10	23.8%	ゆとり・安らぎ	28	31.5%	ゆとり・安らぎ	31	33.3%
家族との時間	10	23.8%	家族との時間	24	27.0%	人々との交流	29	31.2%
収入や出費	9	21.4%	人々との交流	22	24.7%	家族との時間	21	22.6%

問5 上記の設問を通して、あなたの考える将来の理想的な社会の姿は、どちらに近いですか。

	人数(人)	割合
ほとんどA	6	2.6%
ややA	27	11.6%
同程度	60	25.9%
ややB	98	42.2%
ほとんどB	30	12.9%
未記入	11	4.7%
計	232	100.0%



問6 あなたにとって、「豊かさ」とは何ですか。自由にお書きください。

「豊かさ」とはどのようなことか、その中身を自由に書いてもらったところ(複数回答)、「心の豊かさ」が74件(26%)でトップでした。以下、「人、家族、地域とのよいつながり」55件(19%)、「生活に余裕がある経済力」47件(17%)、「快適な環境、豊かな自然での生活」30件(11%)、「心身の健康」15件(5%)の順でした。(主な意見は次ページに記載)

区分	件数(割合)	主な回答の例
心の豊かさ	74 (26%)	<ul style="list-style-type: none"> 心の豊かさが一番 ストレスのない社会 貧しくとも豊かにくらしたい 物によるものではなく、いつも平穏な気持ちを持ち続けていられるような心の豊かさ 物の豊かさではなく、心の豊かさが大切
人、家族、地域とのつながり	55 (19%)	<ul style="list-style-type: none"> お金では買えない、人と人とのふれあい、つながり 困ったときに何でも相談できる人が近くにいる安心できること 地域社会で孤立していないこと 近くに友人がいて、いつでも時間を過ごせること 人との交流、家族との交流が活発であり、交流により心が刺激され、笑いの絶えない生活が送れること
経済力(お金)	47 (17%)	<ul style="list-style-type: none"> 豊かさはお金がなければ無理 一定の生活レベル維持できる収入を得ること 生活に不安を感じない程度の収入と、心と時間の「ゆとり」 物心両面が満足される状態が保持されること 金銭的に余裕のある生活ができる
快適な環境、豊かな自然での生活	30 (11%)	<ul style="list-style-type: none"> 季節を感じられる、自然と触れながら暮らしていける環境 自然と共に生きること 物質的に豊かである事より、自然(周囲の山、川、農村などの景観など)が豊かであること 「豊かさ」とは自然の恵みであり物質的なものではない 快適な住環境
健康	15 (5%)	<ul style="list-style-type: none"> 健康で暮らせること 家族の健康 健康でゆとりのある暮らしができること 体の健康、心の健康 通常的生活レベルで、健康で、家庭平和な日々の生活
安心・安全な生活	10 (4%)	<ul style="list-style-type: none"> 物があふれている事より、質を重視する生活を希望。安心、安全な生活こそが、最もぜいたく 住む地域に生活に必要な施設があって、しかも安心安全であること 快適で安心、安全な生活が送れること 老後のセーフティネットのある社会 安全・安心・健康への配慮が充分確立された社会で、かつ、いろいろな選択肢の中から選べる
安心・安全な食	8 (3%)	<ul style="list-style-type: none"> きれいな水と安全で安定した食 新鮮な美味しいものを食べて楽しく過ごすこと 安全な食材、旬の食材を日々の生活の中でいつも使うことができる 季節の食材をおいしくいただくこと 安心出来る地域で、地場産の作物が手に入り、健康に過ごせること
文化や教養、趣味	8 (3%)	<ul style="list-style-type: none"> 文化に触れることができること 趣味をもって余暇を過ごすこと 伝統や文化の享受 文化活動が住んでいるまわりで行えること 気軽に鑑賞できる絵画、建物等が近くにあること
自由な時間	5 (2%)	<ul style="list-style-type: none"> コミュニティも大切だが、個人の自由、尊厳も大切である それぞれの時間、皆の時間、限られた時間を大切に過ごすことが「豊かさ」 自分のやりたいことが、やりたい時間に、自由に出来る。何らプレッシャーも無く目標にむかって進めること 個人の自由時間が多く持てること 時間に捉われず好きな事を楽しく過ごせること。同時に社会に貢献できればなおよし
その他	32 (11%)	
合計	284 (100%)	